

8 身近な心理学

市民講座ひろしまカレッジ「大学で開講する公開講座」参加

ひろしま※カレッジ受講証

私たち人間の生活においては、家族や地域や職場といった社会関係が重要な役割を果たしています。したがって、現在の心理学では、社会との関連がもっとも重要なテーマとなっています。本講座では、臨床心理学の立場から、コミュニケーションのとり方、認知行動療法のエッセンス、司法領域からみた社会情勢の変化、私たち自身の人格の成り立ちについてお話しします。これらのテーマを通して、「心」と社会、あるいは個人と社会との関係について考えるきっかけとなるような体験をしていただきたいと思います。

開講日	講師	内容
5月12日(土) 13:00~14:30 [入場受付は、12:30からです]	比治山大学 准教授 一円 禎紀 (いちえん よしのり)	聞き上手のすすめ インターネットで「聞き上手」を検索すると、聞き上手のコツ、方法、技術などについて書かれたページが見つかります。それらは臨床心理学的にも納得できることが多いのですが、中には考え方が少し違うと感じられる場合もあります。心理だけではなくいろんな立場の人々の記述も参考にして、また聴講する皆さん自身の聞き方も振り返っていただきながら、コミュニケーションにおける聞き上手の意味や具体的な方法を考えてみたいと思います。
5月19日(土) 13:00~14:30 [入場受付は、12:30からです]	比治山大学 講師 松永 美希 (まつなが みき)	日常生活に役立つ認知行動療法のエッセンス 最近、うつ病などの心理療法として注目を集めている認知行動療法。そのエッセンスは、私たちのメンタルヘルスケアやコミュニケーション能力向上にも生かすことができます。ワークなどを通して、認知行動療法のエッセンスをわかりやすくご紹介したいと思います。
5月26日(土) 13:00~14:30 [入場受付は、12:30からです]	比治山大学 教授 大谷 哲朗 (おおたに てつろう)	非行と犯罪の現状 近年、非行・犯罪の件数は減少傾向にあります。安心・安全な社会の実現のためにはまだ多くの課題があります。また、近年の社会情勢の変化を受けて、非行・犯罪に関する法律や制度が大きく変わってきました。こうした点を解説した上で、どのような人がどのような非行や犯罪を行っているのかを見ていながら、非行・犯罪の防止のために地域社会で私たちに何が出来るかを考えていきます。
6月2日(土) 13:00~14:30 [入場受付は、12:30からです]	比治山大学 教授 塩山 二郎 (しおやま じろう)	対人関係の見事さ 私たちの今の人格は、それまでの対人関係の上に成り立っています。だとすると、その人にとっての重要な人物の影響がどのように今の自分に及んでいるのかを考えてみるのも面白いのではないのでしょうか。情緒的な成長とは対人関係の変化のプロセスでもあります。幼少期の対人関係が現在の自分に及ぼす影響などを含めて、さまざまな角度からお話をしたいと思います。

会場 比治山大学6号館1階06108講義室
(会場は変更になることがあります。)

定員：70名 **受講料**：無料
申込み日：申込みは随時開始し、締切日は4月27日(金)です。受付は先着順で、定員になり次第、締切ります。
申込み方法：「ハガキ、FAX、電子メール」により ①受講講座名 ②氏名(ふりがな) ③生年月日 ④郵便番号、住所 ⑤電話番号(携帯番号) ⑥「ひろしまカレッジ」への登録(有・無)を明記の上お申し込みください。
 電話によるお申込みはできません。開講日の一週間前までに「受講案内」を郵便ハガキまたはE-mailでお送りいたします。
申込み先：比治山大学生涯学習センター 〒732-8509 広島市東区牛田新町4丁目1-1
 FAX 082-229-5100 E-mail shougai@hijiyama-u.ac.jp

※「ひろしまカレッジ」への登録について
 この講座は、教育ネットワーク中国「ひろしまカレッジ」に講座提供しております。「ひろしまカレッジ」への登録がお済みでない方は、HP(ひろしまカレッジで検索)から、Webから申込みをされるか、申込用紙に必要事項をご記入のうえ、教育ネットワーク中国宛にFAXまたは郵送にてお申し込みください。(詳しくはhttp://www.enica.jp/hiroshima/)
 お問い合わせ先：教育ネットワーク中国 〒730-0803 広島市中区広瀬北町9-3 広島修道大学 インターナショナルハウス内
 TEL/FAX 082-533-7591

9 平氏の時代の文化

市民講座ひろしまカレッジ「大学で開講する公開講座」参加

ひろしま※カレッジ受講証

今からおよそ900年前、瀬戸内の制海権を手にした平清盛は、政治権力を持つはじめての武士として太政大臣にのぼりつめます。本講座は、この激動の平安末期の「平氏の時代の文化」を取り上げます。厳島の祭礼行事や舞楽、「平家納経」について学びながら、軍記物語に描かれる清盛の多様な人間性や、清盛を中心とした平家の人々の、和歌や管弦などに関する文化的側面に触れ、この時代に生きた人々の思いや文化に迫ります。広島県立美術館で開かれる「NHK大河ドラマ50年特別展 平清盛」展示の見どころについての解説も行われます。

開講日	講師	内容
5月19日(土) 14:00~15:30 [入場受付は、13:30からです]	比治山大学 准教授 山崎 真克 (やまざき まさかつ)	平家歌人の和歌と謡曲 武門として栄華を極めた平家の人々の中には、武士としての猛々しい面ではなく、和歌や管弦などの面での功績が顕著な人物もいます。平忠度(清盛弟)、平経盛、経正父子(清盛弟・甥)などがそれにあたります。「平家物語」を中心に取り上げ、平家歌人の和歌その他に関する事蹟について述べます。また、これらの人物は謡曲(「忠度」「経正」他)の題材にもなっています。室町期における平家歌人の享受のあり方について考察します。
5月26日(土) 10:30~12:00 [入場受付は、10:00からです]	広島県立歴史民俗資料館 主任学芸員 前広島県立美術館 主任学芸員 石橋 健太郎 (いしばし けんたろう)	特別展「平清盛」の見どころ 平清盛や平氏一門にまつわる数々の作品から、平清盛の実像に迫る本展覧会の展示作品は、世界遺産・厳島神社に伝えられる多数の至宝をはじめ、平安文化を象徴する美術工芸品など167件の空前の規模です。この展覧会の見どころをご紹介します。
6月2日(土) 14:00~15:30 [入場受付は、13:30からです]	広島女学院大学名誉教授 比治山大学短期大学部非常勤講師 原田 佳子 (はらだ よしこ)	「厳島の祭礼と平家納経」 今からおよそ850年前、平家一門の厚い信仰を受けて、飛躍的に規模を拡大した厳島神社の祭礼は、江戸時代には「大小百余あり」といわれました。しかし、一体何時頃からどのような祭礼があり、現在、どれ位あるのでしょうか。清盛が社殿造営とともに行った盛大な祭礼行事と舞楽は、どのようなものであったのでしょうか。また、平氏一族が結縁書写した「平家納経」が、いかに善美を尽した装飾経であるかや、清盛が願文に込めた熱い想いなどを探ってみます。
6月9日(土) 14:00~15:30 [入場受付は、13:30からです]	比治山大学 教授 土居 裕美子 (どい ゆみこ)	平氏の時代のことばと文化 古代から中世へと移り変わる、平氏の激動の時代(院政期~平安末期)はまた、歴史的な流れの中で日本語が大きく変化した時期でもありました。この講座では、軍記物語や説話、和歌、今様、消息など、現代に残された言語資料から、平氏の時代のことばを見つめます。この時代に生きた人々の思いや文化について、ことばの面からアプローチしていきます。
6月16日(土) 14:00~15:30 [入場受付は、13:30からです]	比治山大学 教授 吉山 裕樹 (よしやま ひろき)	軍記物語に見る平清盛 清盛については、「保元物語」、「平治物語」、そして「平家物語」といった軍記物語にその行状が描かれています。「平家物語」では悪の根源的人物として描かれる傾向が見られますが、単なる悪者としてのみ描かれるかというと、必ずしもそうではない面もあります。軍記物語に描かれる清盛像を武將的側面、政治家的側面、女性に対する男性としての側面などいくつかの観点から考えてみたいと思います。

会場 比治山大学6号館1階06106講義室(6月16日は、06108講義室)
(会場は変更になることがあります。)なお、5月26日は広島県立美術館にて開催します。

定員：100名 **受講料**：無料
申込み日：申込みは随時開始し、締切日は5月1日(日)です。受付は先着順で、定員になり次第、締切ります。
申込み方法：「ハガキ、FAX、電子メール」により ①受講講座名 ②氏名(ふりがな) ③生年月日 ④郵便番号、住所 ⑤電話番号(携帯番号) ⑥「ひろしまカレッジ」への登録(有・無)を明記の上お申し込みください。
 電話によるお申込みはできません。開講日の一週間前までに「受講案内」を郵便ハガキまたはE-mailでお送りいたします。
申込み先：比治山大学生涯学習センター 〒732-8509 広島市東区牛田新町4丁目1-1
 FAX 082-229-5100 E-mail shougai@hijiyama-u.ac.jp

※「ひろしまカレッジ」への登録について
 この講座は、教育ネットワーク中国「ひろしまカレッジ」に講座提供しております。「ひろしまカレッジ」への登録がお済みでない方は、HP(ひろしまカレッジで検索)から、Webから申込みをされるか、申込用紙に必要事項をご記入のうえ、教育ネットワーク中国宛にFAXまたは郵送にてお申し込みください。(詳しくはhttp://www.enica.jp/hiroshima/)
 お問い合わせ先：教育ネットワーク中国 〒730-0803 広島市中区広瀬北町9-3 広島修道大学 インターナショナルハウス内
 TEL/FAX 082-533-7591